

2009年度報告書
株主の皆さまへ

2009年4月1日から2010年3月31日まで

C O N T E N T S

2 ごあいさつ

4 トピックス

事業概況

6 懸架ばね事業

7 シート事業

8 精密部品事業

9 産業機器ほか事業

決算情報

連結情報

10 連結貸借対照表

11 連結損益計算書

11 連結キャッシュ・フロー計算書

11 連結株主資本等変動計算書

12 業績の推移(連結)

単独情報

13 貸借対照表

13 損益計算書

13 株主資本等変動計算書

14 業績の推移(単独)

15 株式概況

15 役員・株価の推移

裏表紙 当社・グループ概要・株主メモ

ごあいさつ



代表取締役社長
玉村 和己

代表取締役会長
佐々木 謙二

当社グループの2009年度報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当期における日本経済は、景気対策効果と輸出の増加により、持ち直しが続きました。また世界経済も、中国・インドを中心とした新興国に牽引され、回復が継続しました。

当社グループの主要な事業分野であります自動車関連は、国内販売は4,880千台で前期比3.8%の増加、完成車輸出は4,087千台で前期比27.1%の減少となりました。これにより国内の自動車生産台数は8,865千台で前期比11.4%の減少となりました。

また、もう一方の主要な事業分野であります情報機器関連は、パソコン関連の需要拡大から、HDD(ハードディスク駆動装置)の生産が好調に推移しました。

以上のような経営環境のもと、自動車生産の減少による受注減の影響から、売上高は、404,143百万円で前期比8.3%の減収となりました。一方、収益面では適切な生産対応と総原価低減活動による収益改善努力の結果、営業利益は18,785百万円で前期比79.6%の増益、経常利益は17,631百万円で前期比36.4%の増益、当期純利益は10,290百万円で前期比95.6%の増益となりました。

なお、当期の期末配当金は、昨年12月にお支払いしました中間配当金に3円50銭増配して1株につき7円とし、年間では10円50銭といたしました。

世界経済は、今後も中国・インドなどの新興国の成長に牽引され、緩やかな回復を継続すると予想されます。一方で、各国における景気対策効果の減衰や新興国での金融引き締めなど、成長の鈍化につながる懸念もあります。そして日本経済も世界経済の動きに大きく影響されることから、依然として不透明感が残っています。ただし、自動車関連は、グローバルでは依然として成長産業であり今後も拡大が期待されます。また、情報機器関連でも、旺盛なパソコン需要からHDDの生産も引き続き増加が予想されます。そこで、2010年度を、回復への再出発の年、次の成長への礎の年と位置づけたいと考えます。

株主の皆さまにおかれましては、今後も変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2010年6月

代表取締役会長

佐々木 謙二

代表取締役社長

玉村 和己

おかげさまで創立70周年 明るい未来の発展に向かって

2009年9月8日、当社は創立70周年を迎えました。

ほぼ創立当時から横浜に本社を置き、自動車に欠かせない重要な部品である「ばね」をコア・テクノロジーとして成長を重ねた後、情報通信関連のキーパーツを手がけ、さらに産業・生活の分野にもすそ野を広げ、地元を根ざした企業として、横浜の発展とともに業容を拡大してきました。

21世紀に入ってから安定した景気が続き、当社の主要な事業分野も堅調に推移しました。その中で当社は、品質・コスト・納期など、お客様のニーズに応えるよう努めてきました。ところがこの2年ほどは「100年に1度」といわれる不況に見舞われ、現在も厳しい経営環境下にあります。しかし、どのような環境においても、ものづくりへの情熱を失わず、当社のあるべき姿を追

「ニッパツ三ツ沢球技場」3年目へ

「ニッパツ三ツ沢球技場」が3年目を迎えました。

新シーズンから、同球技場の観客席のシートが新しくなりました。これまでのベンチシートから個席に刷新されました。また昨年新しくなった照明設備は、さらに追加工事が行われ、よりピッチが明るく照らされて観戦しやすくなりました。

またホーム側スタンドの当社広告スペースの台座の改修も行われたことから、広告も一新しました。当社の企業カラーであるニッパツレッドを基調にしたもので、より目立つようになりました。

新シーズンも、横浜FCをはじめ、横浜F・マリノスがホームゲームとしてサッカーリーグのゲームが数多く繰り広げられるほか、全国高校サッカーやラグビーのトップリーグなど日程はフ

ルに予定されています。

ぜひ一度、「ニッパツ三ツ沢球技場」へお出かけください。



ニッパツレッドが引き立つ
ホーム側の当社広告



今年度は「ニッパツ 関東
理工系大学サッカー
リーグ」もスタート

求することに変わりはありません。

これからも明るい未来の発展に向かって、社業の発展と夢の実現を目指していきます。



2010年3月に発行した創立70周年記念誌「弾性夢限」



2009年9月8日、横浜事業所で行われた創立記念式典で挨拶する天木社長(当時)

TOPIC

3

さらなる知名度と企業イメージの向上へ

2010年度、当社はさらなる知名度と企業イメージの向上のため、広告展開を刷新しました。

3月下旬、プロ野球の新シーズンが開幕しました。当社はこれまで長年にわたり、横浜スタジアムのレフトポール際のフェウル側のフェンスに社名広告を掲出していましたが、今シーズンからフェア側に移動しました。ちょうどレフトの選手うしろあたりの位置で、テレビなどに出る機会が大幅に増えました。

また4月から、本社・横浜事業所の横を走る横浜新都市交通シーサイドラインの最寄り駅である「市大医学部」駅の副名称が「ニッパツ前」になりました。駅の表示や車内の路線図に「ニッパツ前」が掲出されるほか、同駅の手前で下車駅として副名称がアナウンスされます。

「ニッパツ」の社名を見聞きする機会を増やし、これまで当社を知らなかった方々に知っていただくとともに、さらに真の理解の促進に向けて取り組んでいきます。



初めてフェア側に移動し、ますます知名度向上に期待がかかる横浜スタジアムのフェンス広告

「市大医学部」駅の副名称が「ニッパツ前」としてリニューアル

事業概況

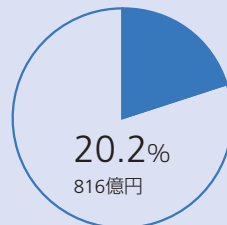


懸架ばね事業

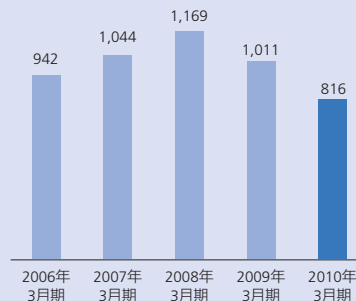
Suspension springs

懸架ばね事業の売上高は81,623百万円で前期比19.3%の減収、営業利益は468百万円で前期比36.1%の増益となりました。自動車生産の減少により受注は減少しましたが、コスト低減努力により減収増益となりました。ただし、国内の商用トラックの減少、タイの乗用トラックの減少による影響がありました。

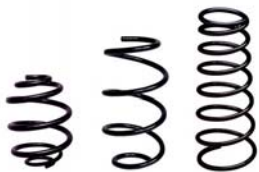
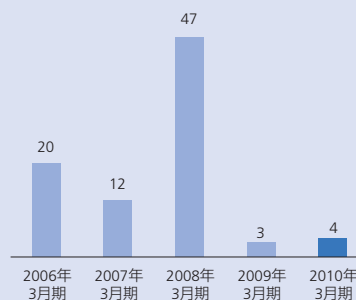
懸架ばね事業の売上高・構成比



売上高の推移(億円)



営業利益の推移(億円)



コイルばね



スタビライザ



テーパリーフスプリング

主要製品

- 板ばね
- コイルばね
- スタビライザ
- トーションバー
- スタビライザリンク
- ガススプリング
- スタビリンカーほか

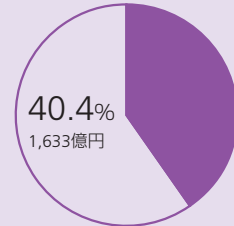


シート事業

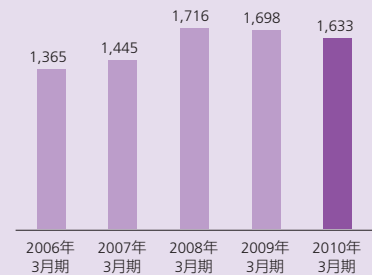
Seating

シート事業の売上高は163,331百万円で前期比3.8%の減収、営業利益は6,848百万円で前期比93.6%の増益となりました。自動車生産の減少により受注は減少しましたが、コスト低減努力により減収増益となりました。また、受注車種の生産が好調であったことで売上の減少が軽微に止まりました。

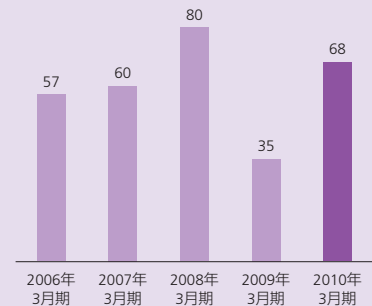
シート事業の売上高・構成比



売上高の推移(億円)



営業利益の推移(億円)



乗用車用スポーツシート



乗員のむち打ち傷害を軽減するアクティブヘッドレスト機構



主要製品

- 自動車用シート
- シート用機構部品
- 内装品ほか

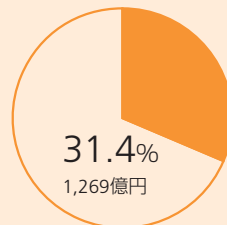


精密部品事業

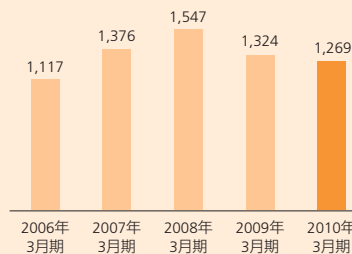
Precision springs and components

精密部品事業の売上高は126,922百万円で前期比4.1%の減収、営業利益は9,345百万円で前期比115.7%の増益となりました。自動車関連の受注は減少しましたが、情報機器関連の受注増とコスト低減努力により減収増益となりました。

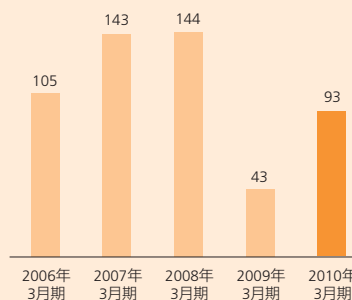
精密部品事業の売上高・構成比



売上高の推移(億円)



営業利益の推移(億円)



HDD用サスペンション



HDD用機構部品



精密加工品

主要
製品

- HDD用サスペンション
- HDD用機構部品
- 線ばね
- 薄板ばね
- 液晶・半導体検査用プローブユニット
- 精密加工品
- ろう付製品
- セラミック製品
- 金属ベースプリント配線板
- セキュリティ製品ほか

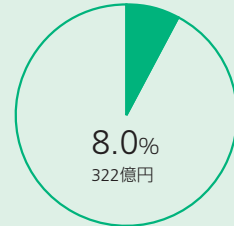


産業機器ほか事業

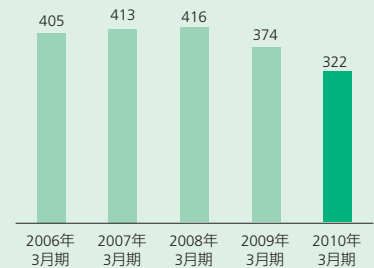
Industrial machinery and equipment, and other

産業機器ほか事業の売上高は32,265百万円で
前期比13.8%の減収、営業利益は2,122百万円で
前期比5.4%の減益となりました。景気悪化による
産業・生活分野の売上減を、コスト低減努力で補い
きれず減収減益となりました。

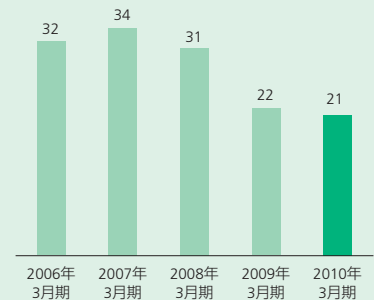
産業機器ほか事業の売上高・構成比



売上高の推移(億円)



営業利益の推移(億円)



配管支持装置

ポリウレタン製品

ゴルフシャフト・金属バット

主要
製品

- ばね機構品
- 配管支持装置
- 駐車装置
- ポリウレタン製品
- 照明器具
- ゴルフシャフトほか

決算情報 (連結)

連結貸借対照表

(単位:百万円)

| 科目 | 2010年3月期 | 2009年3月期 | 科目 | 2010年3月期 | 2009年3月期 |
|-----------------|----------------|----------------|-----------------|----------------|----------------|
| 資産の部 | 357,141 | 324,888 | 負債の部 | 212,608 | 199,843 |
| 流動資産 | 173,714 | 143,865 | 流動負債 | 153,415 | 141,160 |
| 現金及び預金 | 36,021 | 31,490 | 支払手形及び買掛金 | 94,229 | 68,373 |
| 受取手形及び売掛金 | 88,337 | 61,241 | 短期借入金 | 30,641 | 46,941 |
| 棚卸資産 | 30,699 | 34,845 | その他 | 28,544 | 25,845 |
| 繰延税金資産 | 4,510 | 3,891 | 固定負債 | 59,193 | 58,683 |
| その他 | 14,220 | 12,757 | 長期借入金 | 32,586 | 36,115 |
| 貸倒引当金 | △74 | △360 | リース債務 | 3,550 | 3,512 |
| 固定資産 | 183,426 | 181,023 | 繰延税金負債 | 9,419 | 4,267 |
| 有形固定資産 | 126,245 | 133,439 | 退職給付引当金 | 12,932 | 14,522 |
| 建物及び構築物 | 44,232 | 43,392 | その他 | 703 | 265 |
| 機械装置及び運搬具 | 40,351 | 44,872 | | | |
| 土地 | 28,393 | 27,332 | 純資産の部 | 144,533 | 125,044 |
| リース資産 | 4,180 | 3,828 | 株主資本 | 127,526 | 119,060 |
| 建設仮勘定 | 3,324 | 7,116 | 資本金 | 17,009 | 17,009 |
| その他 | 5,761 | 6,897 | 資本剰余金 | 17,295 | 17,295 |
| 無形固定資産 | 2,794 | 3,874 | 利益剰余金 | 97,962 | 89,408 |
| のれん | 367 | 998 | 自己株式 | △4,742 | △4,653 |
| その他 | 2,426 | 2,876 | 評価・換算差額等 | 6,716 | △3,098 |
| 投資その他の資産 | 54,387 | 43,709 | その他有価証券評価差額金 | 14,673 | 7,534 |
| 投資有価証券 | 48,244 | 37,170 | 繰延ヘッジ損益 | △4 | 0 |
| 長期貸付金 | 614 | 1,104 | 為替換算調整勘定 | △7,952 | △10,632 |
| 繰延税金資産 | 2,055 | 1,668 | | | |
| その他 | 3,849 | 4,179 | 少数株主持分 | 10,290 | 9,082 |
| 貸倒引当金 | △376 | △414 | | | |
| 資産合計 | 357,141 | 324,888 | 負債純資産合計 | 357,141 | 324,888 |

連結損益計算書

(単位:百万円)

| 科目 | 2009年4月 ~2010年3月 | 2008年4月 ~2009年3月 |
|-------------|---------------------|---------------------|
| 売上高 | 404,143 | 440,908 |
| 売上原価 | 353,303 | 396,219 |
| 販売費及び一般管理費 | 32,053 | 34,229 |
| 営業利益 | 18,785 | 10,459 |
| 営業外収益 | 3,638 | 6,172 |
| 営業外費用 | 4,792 | 3,706 |
| 経常利益 | 17,631 | 12,925 |
| 特別利益 | 309 | 230 |
| 特別損失 | 2,617 | 3,548 |
| 税金等調整前当期純利益 | 15,323 | 9,608 |
| 法人税等 | 3,974 | 3,963 |
| 少数株主利益 | 1,059 | 382 |
| 当期純利益 | 10,290 | 5,262 |

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| 科目 | 2009年4月 ~2010年3月 | 2008年4月 ~2009年3月 |
|-------------------------|---------------------|---------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 42,807 | 22,639 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △17,777 | △29,303 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △22,465 | 15,806 |
| 現金及び現金同等物に係る 換算差額 | 549 | △3,353 |
| 現金及び現金同等物の 増減額(△は減少) | 3,126 | 5,858 |
| 現金及び現金同等物の 期首残高 | 32,253 | 26,394 |
| 現金及び現金同等物の 期末残高 | 35,379 | 32,253 |

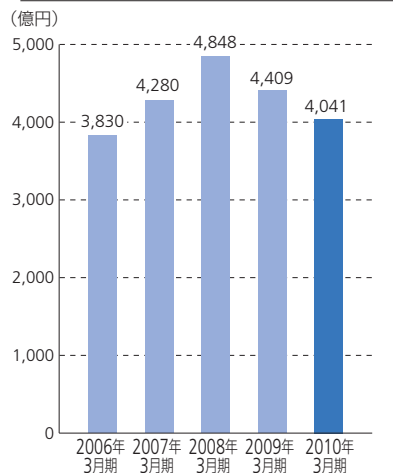
連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

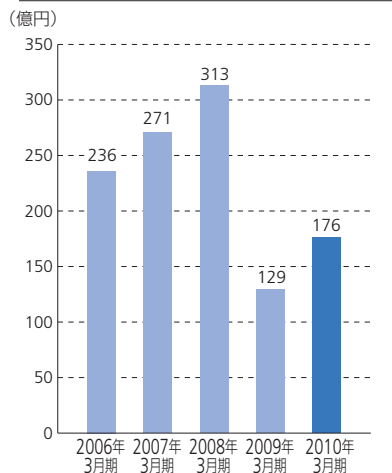
| | 株主資本 | | | | | 評価・換算差額等 | | | | 少数 株主持分 | 純資産合計 |
|-------------------------------|--------|-----------|-----------|----------|------------|------------------|-------------|--------------|----------------|------------|---------|
| | 資本金 | 資本 剰余金 | 利益 剰余金 | 自己 株式 | 株主 資本合計 | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ 損益 | 為替換算 調整勘定 | 評価・換算 差額等合計 | | |
| 2009年3月末残高 | 17,009 | 17,295 | 89,408 | △4,653 | 119,060 | 7,534 | 0 | △10,632 | △3,098 | 9,082 | 125,044 |
| 連結子会社の決算期変更に伴う増加額 | | | 51 | | 51 | | | | | | 51 |
| 連結会計年度中の変動額 | | | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △1,671 | | △1,671 | | | | | | △1,671 |
| その他の包括損失 | | | △141 | | △141 | | | | | | △141 |
| 当期純利益 | | | 10,290 | | 10,290 | | | | | | 10,290 |
| 自己株式の取得 | | 0 | | △91 | △91 | | | | | | △91 |
| 自己株式の処分 | | | | 2 | 2 | | | | | | 2 |
| 連結子会社の増加に伴う増加額 | | | 25 | | 25 | | | | | | 25 |
| 株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額) | | | | | | 7,138 | △4 | 2,680 | 9,814 | 1,207 | 11,022 |
| 連結会計年度中の変動額合計 | — | 0 | 8,503 | △88 | 8,415 | 7,138 | △4 | 2,680 | 9,814 | 1,207 | 19,437 |
| 2010年3月末残高 | 17,009 | 17,295 | 97,962 | △4,742 | 127,526 | 14,673 | △4 | △7,952 | 6,716 | 10,290 | 144,533 |

業績の推移 (連結)

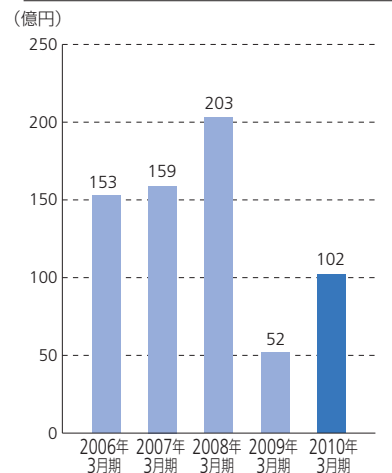
売上高



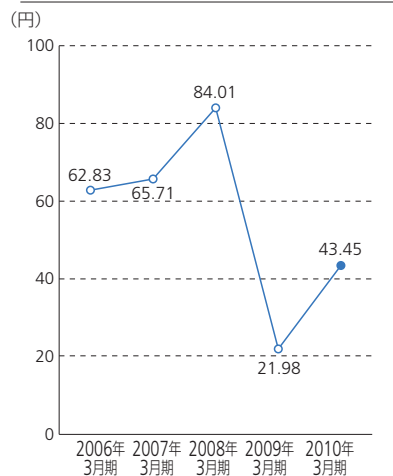
経常利益



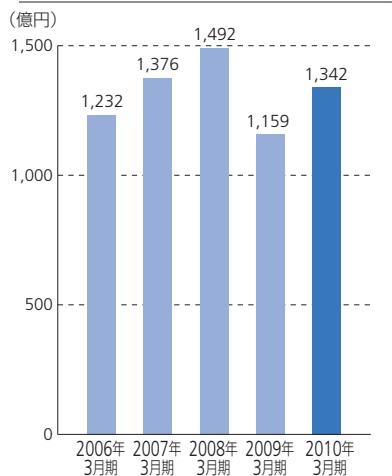
当期純利益



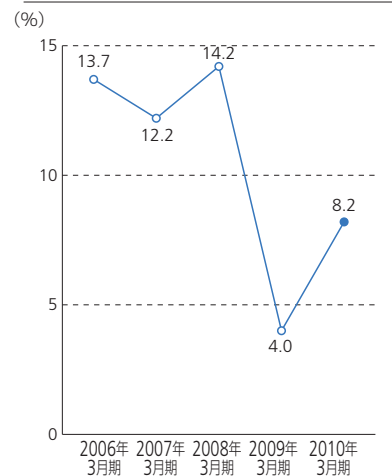
EPS (1株当たり当期純利益)



自己資本



ROE (株主資本利益率)



決算情報 (単独)

貸借対照表

(単位:百万円)

| 科目 | 2010年3月期 | 2009年3月期 |
|----------------|----------------|----------------|
| 資産の部 | 237,743 | 214,751 |
| 流動資産 | 101,169 | 84,649 |
| 固定資産 | 136,574 | 130,102 |
| 資産合計 | 237,743 | 214,751 |
| 負債の部 | 144,450 | 131,474 |
| 流動負債 | 102,735 | 90,959 |
| 固定負債 | 41,715 | 40,514 |
| 純資産の部 | 93,293 | 83,277 |
| 株主資本 | 78,909 | 75,758 |
| 評価・換算差額等 | 14,383 | 7,519 |
| 負債純資産合計 | 237,743 | 214,751 |

損益計算書

(単位:百万円)

| 科目 | 2009年4月 ~2010年3月 | 2008年4月 ~2009年3月 |
|----------------------|---------------------|---------------------|
| 売上高 | 233,848 | 239,193 |
| 売上原価 | 208,274 | 221,234 |
| 販売費及び一般管理費 | 17,331 | 17,738 |
| 営業利益 | 8,243 | 220 |
| 営業外収益 | 3,670 | 6,623 |
| 営業外費用 | 3,392 | 2,049 |
| 経常利益 | 8,521 | 4,794 |
| 特別利益 | 137 | 421 |
| 特別損失 | 1,434 | 7,956 |
| 税引前当期純利益(△損失) | 7,224 | △2,741 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,100 | △425 |
| 法人税等調整額 | 225 | 289 |
| 当期純利益(△損失) | 4,898 | △2,606 |

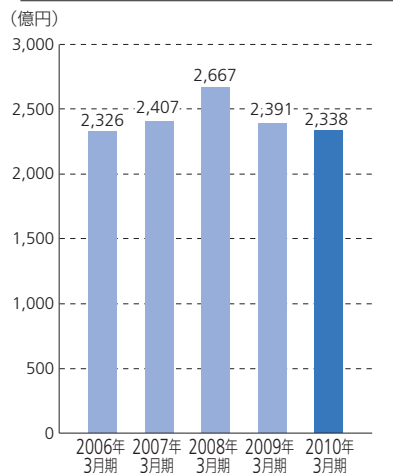
株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

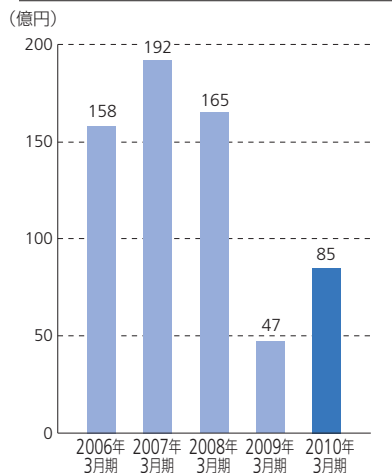
| | 株主資本 | | | | | 評価・換算 差額等 | 純資産合計 |
|-----------------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | | |
| 2009年3月末残高 | 17,009 | 17,295 | 46,053 | △4,600 | 75,758 | 7,519 | 83,277 |
| 事業年度中の変動額 | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △1,658 | | △1,658 | | △1,658 |
| 当期純利益 | | | 4,898 | | 4,898 | | 4,898 |
| 自己株式の取得 | | | | △91 | △91 | | △91 |
| 自己株式の処分 | | 0 | | 2 | 2 | | 2 |
| 株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額) | | | | | — | 6,864 | 6,864 |
| 事業年度中の変動額合計 | — | 0 | 3,239 | △88 | 3,151 | 6,864 | 10,016 |
| 2010年3月末残高 | 17,009 | 17,295 | 49,293 | △4,689 | 78,909 | 14,383 | 93,293 |

業績の推移 (単独)

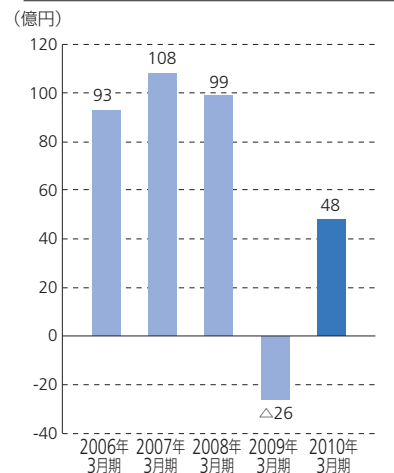
売上高



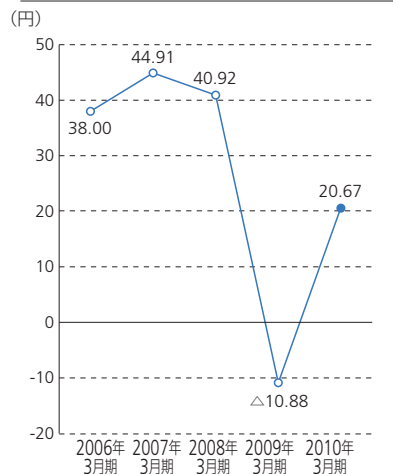
経常利益



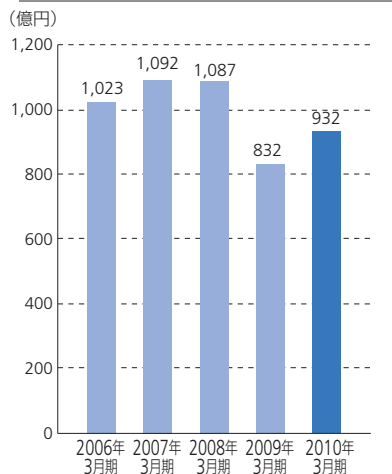
当期純利益



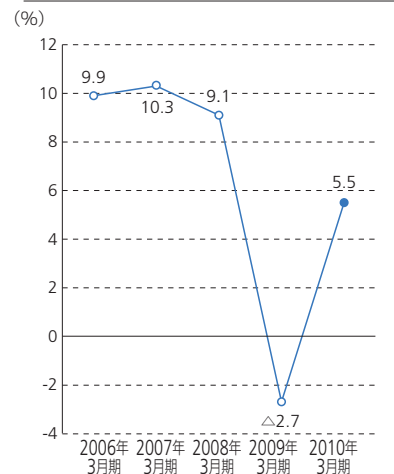
EPS (1株当たり当期純利益)



自己資本



ROE (株主資本利益率)



株式概況

株式の状況

(2010年3月31日現在)

| | |
|----------|--------------|
| 発行可能株式総数 | 600,000,000株 |
| 発行済株式総数 | 244,066,144株 |
| 株主総数 | 13,536名 |

大株主

(2010年3月31日現在)

| 株主名 | 所有株式数 (千株) | 持株比率 (%) |
|---|---------------|-------------|
| 三菱UFJ信託銀行 退職給付信託 大同特殊鋼口 共同受託者 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 | 30,892 | 13.0 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 25,404 | 10.7 |
| 双日株式会社 | 11,346 | 4.8 |
| 株式会社メタルワン | 11,118 | 4.7 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 9,856 | 4.2 |
| みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 神戸製鋼所口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社 | 9,504 | 4.0 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9) | 6,836 | 2.9 |
| みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ コーポレート銀行口 再信託受託者 資産管理 サービス信託銀行株式会社 | 5,753 | 2.4 |
| 株式会社横浜銀行 | 5,564 | 2.4 |
| 全国共済農業協同組合連合会 | 5,184 | 2.2 |

※当社は自己株式7,198千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。

株式の分布状況

(2010年3月31日現在)

所有者別株数比率

| | |
|---------------------|-------|
| 個人・その他 (自己株式を含む) | 14.8% |
| 外国人 | 17.9% |
| その他国内法人 | 14.2% |
| 金融商品取引業者 | 0.5% |
| 金融機関 | 52.6% |

所有数別株数比率

| | |
|---------|---------------|
| 1千株未満 | 0.3% (3,262名) |
| 1千株以上 | 5.6% (8,604名) |
| 5千株以上 | 2.1% (855名) |
| 1万株以上 | 24.6% (782名) |
| 100万株以上 | 67.4% (33名) |

中間配当

2009年11月12日開催の取締役会の決議に基づき、同年12月4日、1株につき3円50銭の中間配当を実施いたしました。

役員・株価の推移

取締役・監査役

(2010年6月29日現在)

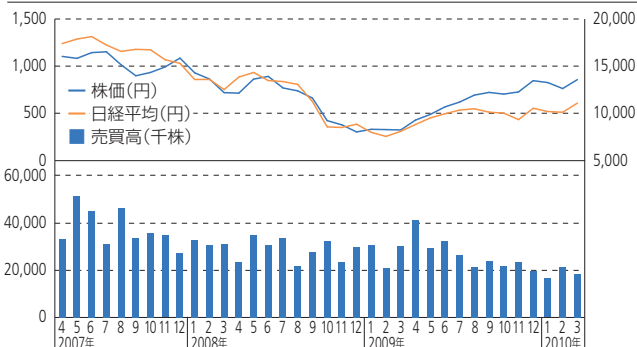
| | | | |
|-----------|-------|-------|-------|
| 代表取締役会長 | 佐々木謙二 | 常勤監査役 | 木村 雅彦 |
| 代表取締役社長 | 玉村 和己 | 常勤監査役 | 高橋 秀敏 |
| 代表取締役副社長 | 山口 努 | 監査役 | 堀江 均 |
| 取締役相談役 | 天木 武彦 | 監査役 | 小森 晋 |
| 取締役専務執行役員 | 山崎 章 | | |
| 取締役専務執行役員 | 原 章一 | | |
| 取締役専務執行役員 | 糸井 孝夫 | | |

執行役員(取締役兼務者を除く)

(2010年6月29日現在)

| | | | |
|--------|-------|------|-------|
| 常務執行役員 | 安田 滋 | 執行役員 | 城所 英明 |
| 常務執行役員 | 河久保光茂 | 執行役員 | 八代 隆二 |
| 常務執行役員 | 畑山 薫 | 執行役員 | 小西 幸彦 |
| 常務執行役員 | 嘉戸 広之 | 執行役員 | 片山 仁彦 |
| 常務執行役員 | 梅林 彰 | 執行役員 | 前田 正彦 |
| 執行役員 | 浜野 俊雄 | 執行役員 | 茅本 隆司 |
| 執行役員 | 本多 明廣 | 執行役員 | 風間 俊男 |
| 執行役員 | 平間 恒彦 | 執行役員 | 杉山 徹 |
| 執行役員 | 梅村 太郎 | 執行役員 | 星野 秀一 |
| 執行役員 | 山本 秀夫 | 執行役員 | 柴田 柳一 |
| 執行役員 | 森岡 洋正 | 執行役員 | 千川 進 |

当社株価・売買高の推移



当社の概要 (2010年3月31日現在)

| | |
|------|---|
| 創業 | 1931年(昭和6年)一芝浦スプリング製作所 |
| 会社設立 | 1939年(昭和14年)9月8日 |
| 資本金 | 170億956万6,312円 |
| 従業員数 | 4,667名 ※臨時従業員を含む |
| 事業所 | 【本社】 横浜 【営業拠点】 横浜、北関東(群馬)、浜松、名古屋、 大阪、広島、福岡 【工場】 横浜(ばね/シート)、滋賀、群馬、豊田、厚木、 伊那、駒ヶ根(DDS/産機)、伊勢原、野洲 |

グループの概要 (2010年3月31日現在)

| | |
|-------------|-------------------|
| 従業員数 | 18,877名 ※臨時従業員を含む |
| 国内関連会社 | 31社 |
| うち連結子会社 | 14社 |
| 持分法適用非連結子会社 | 2社 |
| 持分法適用関連会社 | 5社 |
| 海外関連会社 | 27社 |
| うち連結子会社 | 12社 |
| 持分法適用関連会社 | 3社 |

日本発条株式会社

〒236-0004 横浜市金沢区福浦三丁目10番地
電話 045-786-7511 <http://www.nhkspg.co.jp/>

株主メモ

- | | |
|-------------|--|
| 1. 事業年度 | 4月1日から翌年3月31日まで |
| 2. 定時株主総会 | 毎年6月 |
| 3. 基準日 | |
| 定時株主総会 | 3月31日 |
| 配当金受領株主確定日 | 毎年3月31日および 中間配当を行う場合は9月30日 |
| 4. 株主名簿管理人 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 特別口座の口座管理機関 | |
| 同連絡先 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711(通話料無料) |
| 5. 公告方法 | 電子公告により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由によ って電子公告によることができない場合 は、日本経済新聞に掲載して行います。 http://www.nhkspg.co.jp/ |

【お知らせ】

- 株主様の住所変更その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱できませんのでご注意ください。
- 特別口座に記載された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記 三菱UFJ信託銀行 証券代行部にお問合せください。三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次いたします。なお、特別口座に記載された株式を売却するためには証券会社等に一般口座を開設し、特別口座から株式を振替えるお手続きが必要となります。ただし、下記3.にご説明します単元未満株式(1,000株未満の株式)については、証券口座に振替をせずに売買することが可能です。これについては三菱UFJ信託銀行にお申し出ください。
- 市場で売買できない単元未満株式につきましては、当社に対してご所有の株式を時価で売却すること(買取請求)、または単元株となるまでの不足株式数を当社から購入すること(買増請求)ができます。いずれのお手続きも口座を開設されている証券会社等にお問合せください。なお、特別口座に記載された株式については、三菱UFJ信託銀行 証券代行部へお問合せください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



この冊子はアメリカ大豆協会認定
の大豆油・インキと再生紙を使用し
ています。